

リユースカップサービス

三井化学株式会社

2026/2/27

- 世界全体の使い捨て飲料カップは年間5,000億個¹⁾、日本のカフェ、ファストフードチェーン、コンビニは年間39億個を消費²⁾
- 海に流入する800万トンのプラスチックの80%は使い捨てプラスチック製品³⁾
- リサイクルされるプラスチック廃棄物は世界全体でたった9%⁴⁾

カーボンニュートラルの実現に向けて、従来の「つくる→売る」モデルから「使う→再利用する」サーキュラーエコノミーへの転換を推進。バイオマス由来プラスチック容器のリユースサービスにより、使い捨てプラスチックごみ及び紙ごみを削減を目指す



参考文献

1) 引用元：United Nations Environment Programme.2021. Single-use beverage cups and their alternatives-Recommendations from Life Cycle Assessments.

2)引用元： <https://www.greenpeace.org/japan/result-report/report/leading-the-change-report/>

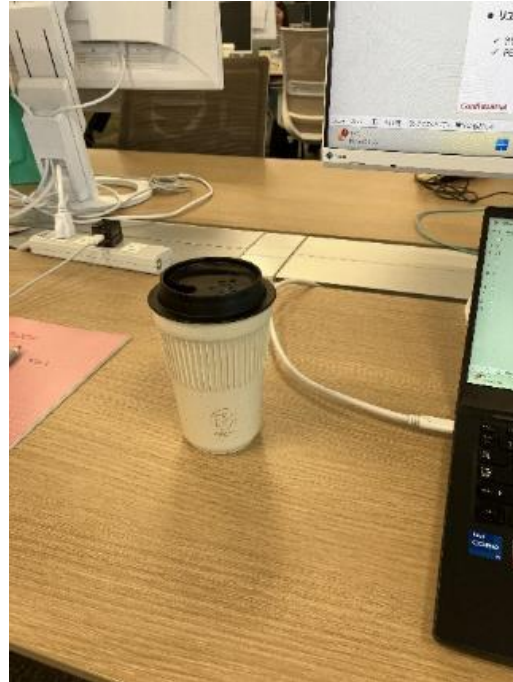
3)引用元：United Nations.2017. 「factsheet:Marine pollution」 In Proceedings of the Ocean Conference, June 5-9, 2017, New York City, USA.

4)引用元OECD.2022.Global Plastics Outlook:Economic Drivers, Environmental Impact and Policy Options.

3 サービス概略

■ 課題

- 大手企業は発生するプラ・紙ごみの定量的な削減目標を掲げているが従業員に協力をもらいながらごみを削減することが難しい。



■ 提供価値

- バイオマス由来のリユースカップ販売および回収洗浄サービスの提供
- 従業員参加型で確実にごみを削減
- アプリによるCO2削減量可視化による環境意識向上

※参考：三井化学社内の利用風景

- 委託業者が、1回/日に使用後のカップを回収し、洗浄後のカップをお渡し
- 洗浄は専用施設で実施

積み上げ時の高さ

積上段数	高さ(cm)	
	カップ	フタ
10	44.4	15.2
15	62.4	22.2
20	80.4	29.2
25	98.4	36.2

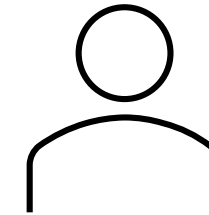


カップ置き場

洗浄後カップ納品

洗浄施設

もっていく



社員

返却



回収ボックス

回収

共有エリアorドアの付近などに設置

- 非石油由来のバイオマスナフサ※由来のPPを使用
- ロゴ印刷も対応

バイオマス由来使用済み油等



Prasus®
バイオマスPP



※バイオマスナフサとは文字どおり、再生可能なバイオマス（植物など生物由来の有機性資源）から生成された石油由来ナフサ相当の炭化水素（炭素原子と水素原子からなる化合物）です。

①ユーザーがWEBアプリを登録

初めての方はこちらから新規会員登録をお願いします。

ニックネーム*

メールアドレスを入力してください

会社名・学校名

メールアドレスを入力してください

性別

選択してください

メールアドレス*

メールアドレスを入力してください

パスワード(半角英数字8-16桁)*

メールアドレスを入力してください

パスワード(確認用)*

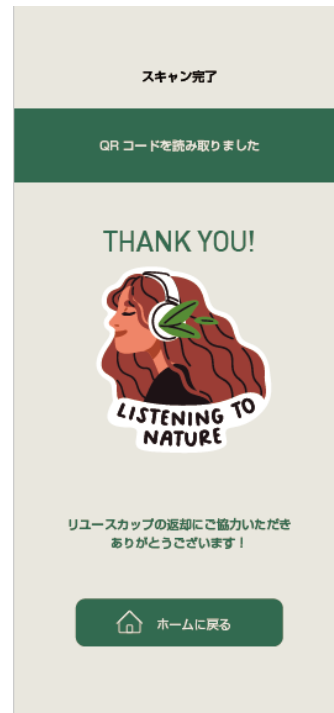
メールアドレスを入力してください

確認画面へ

②店頭で置いたQRコードを読み取る



③指定返却場所のQRコードを読み取り返却



ホーム画面
CO2削減量表



※実装に向けて、改良中

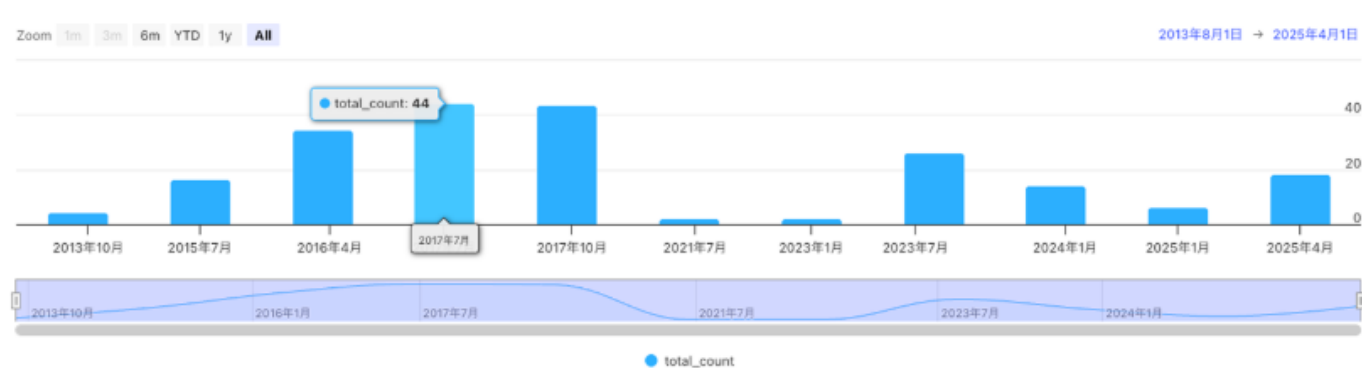
● 管理者画面

- 利用者の返却有無、利用状況を一覧で確認可能



No	内容
1	ユーザーを手動で新規追加ができます。
2	登録済みユーザーの情報編集ができます。
3	ユーザーのニックネームが表示されます。
4	「本日の日付」-「リユースカップを保有し始めた日付」が表示されます。保有していない場合は、「-」が表示。※6日以上保有し続けている場合に赤字
5	リユースカップを保有し始めた日付 + 「利用中」が表示されます。保有していない場合は、「-」が表示されます。
6	登録した部署が表示されます。
7	登録したチームが表示されます。
8	ユーザーIDで絞り込み検索ができます。
9	ユーザー自身に企業に所属するアカウントを作成してもらう場合の URL です。記載してある URL をユーザーに共有してください。

- CO2削減量の社内合計グラフ（週、月、年と表示レンジの変更可能）



■ 取り組み内容

- 社内の 使い捨てカップを撤去し、リユースカップへ全面切替

■ 利用実績（9/24～1/30）

- カップ：6,944個、フタ：4,495個

■ ごみ削減効果

- 従来の使い捨て紙製カップを95.1kg、使い捨てプラスチック製のフタを10.3kgの合計105.4kgの使い捨てゴミを削減
- リユースカップ導入により、大幅なごみ削減を実現。継続運用によって、さらなる環境負荷低減が期待できる

■ 従業員のアンケート結果

環境配慮意識の変化

- 41%（132/324人）が、リユースカップの利用を通じて使い捨てプラスチック・紙の削減を意識するようになった

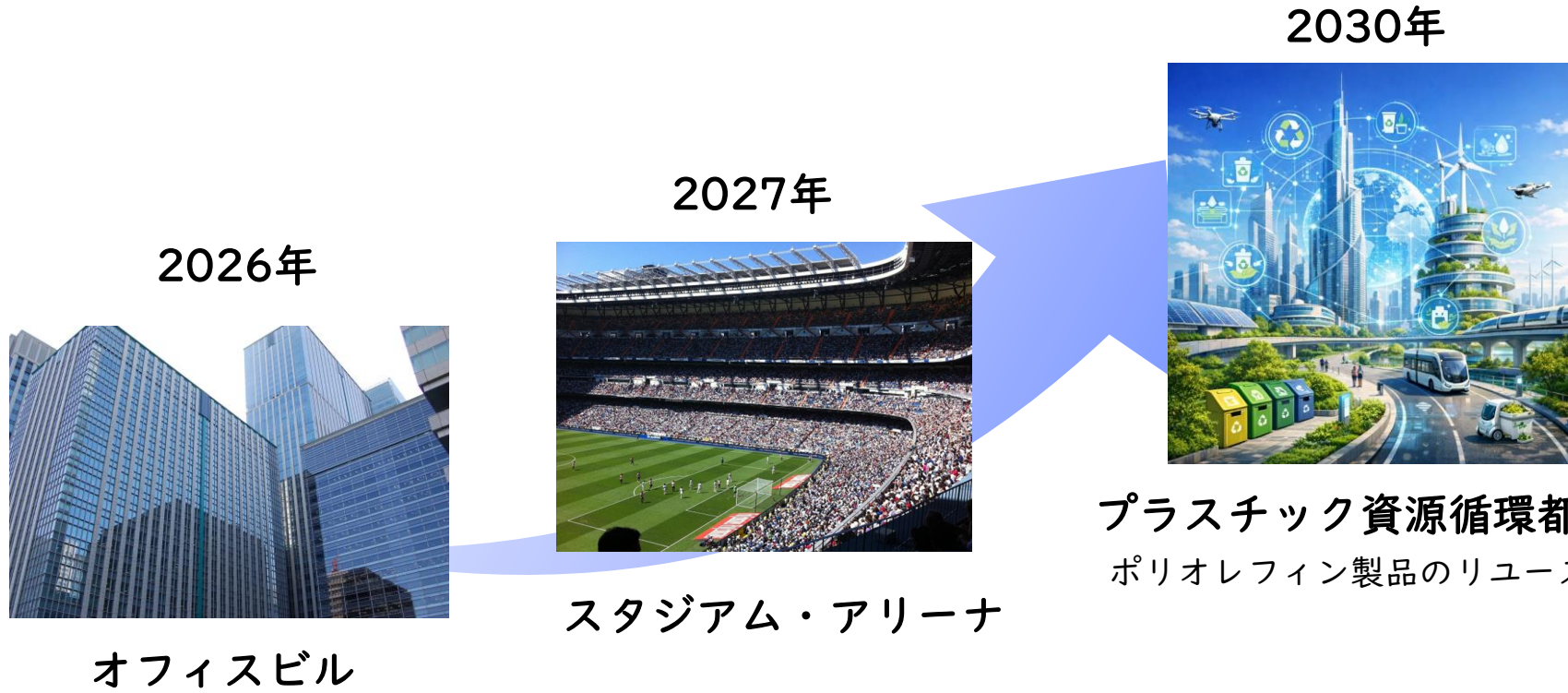
利用体験の満足度

- 満足している：18%（56/317人）
- ある程度満足している：57%（180/317人）
- 合計 75% がポジティブな利用体験と回答。

不安・不満の有無

- いつも感じる：8%（26/317人）
- 時々感じる：37%（116/317人）
- 特に 衛生面の不安が多いことが判明。得られた示唆衛生面の不安を解消するには、洗浄プロセス・管理方法の見える化（例：洗浄基準、公的検査の有無、洗浄頻度の表示など）により、心理的安心感を高める取り組みを進める予定

	カップ	フタ
9/24～1/30(83営業日)	6,944個	4,495個
1日の平均利用数	84個	54個



課題

特定エリアサービス展開	
輸送効率化	エリア内洗浄

自治体、デベロッパー提携

提供価値向上	
ユーザ特典	アプリ導入

カフェチェーンとサービス連携